



トピックス

食品・サプリメントと医薬品の代表的な相互作用

一部の食品やサプリメントなどでは、医薬品と同時に摂取すると薬効の減弱あるいは増強が起こることがあります。今回は食品・サプリメントと医薬品において、薬物治療上で特に注意を要する組み合わせ（相互作用）の一部を紹介します（影響を受ける医薬品は多岐に渡るため、代表例を掲載しています）。

ビタミン K 含有食品



青汁、クロレラ、納豆などに含まれるビタミン K はワルファリンの作用を減弱させます。特に納豆に含まれている納豆菌は腸内でおおよそ 1 週間もの間、ビタミン K を生成し続けるという報告もあり、注意が必要です。

セントジョーンズワート (セイヨウオトギリソウ)



セントジョーンズワートはハーブの一種であり、気分を向上させ、安定させる作用があるといわれていますが、薬物代謝酵素のシトクロム P450 (CYP3A4) *を誘導する作用があるため、ジゴキシン、シクロスポリン、テオフィリン、ワルファリンなどの代謝が促進し、血中濃度が低下するおそれがあります。

グレープフルーツもしくはジュース



腸管あるいは肝臓内の CYP3A4 を阻害するため、カルシウム拮抗薬、免疫抑制剤、一部の抗 HIV 薬や抗不整脈などでは血中濃度が上昇するおそれがあります。

バナナジュース



バナナジュースとレボドパを配合すると、レボドパの含量が 1 時間で 50 % も低下するという報告もあり、同時服用は避ける必要があります。また、配合直後に変色も起こります。

以上のように、身近な食品の中には医薬品と相互作用を起こすものが数多くあります。以下のホームページも併せてご覧ください。

★ 厚生労働省：「健康食品」のホームページ

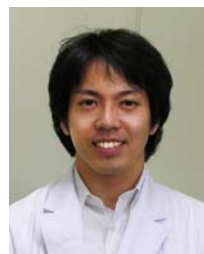
<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anzen/hokenkinou/>

食品・サプリメント名	影響を受ける医薬品	理由
ビタミン K (青汁、クロレラ、納豆など)	ワルファリン	ワルファリンとビタミン K が競合するため、作用が減弱する
セントジョーンズワート	ジゴキシン、テオフィリン、シクロスポリン、インジナビル、ワルファリン等	薬物代謝酵素シトクロム P450 (CYP3A4) の誘導
グレープフルーツジュース	カルシウム拮抗薬、免疫抑制剤、抗 HIV 薬、抗不整脈薬など	薬物代謝酵素シトクロム P450 (CYP3A4) の阻害
バナナジュース	レボドパ含有製剤	配合変化によるレボドパの含量低下

※ シトクロム P450 とは薬物代謝における主要な酵素で、動物では主に肝臓に存在します。P450 は複数の分子種が存在し、「CYP1A1」のように接頭語 (CYP) の後に分子種を示す数字とアルファベットで表現されます。

Staff Interview

薬剤師 水口 貴史



はじめまして。新人薬剤師の水口貴史です。僕は No Fun, No Gain. を理念とし、日々楽しみながら皆から認められる薬剤師を目指しています。今月から内服薬を取り扱う調剤室から注射薬を取り扱う管理室へと異動になりました。新たな知識、発見があると思うとワクワクします！適切な薬物療法に貢献できるよう、これからも頑張っていきます！ Stay hungry. Stay foolish.

編集委員：長田 貴之、林 ねり子、水口 貴史、川岸 亨、笠師 久美子

ご意見、ご感想をお待ちしています kusuri@med.hokudai.ac.jp